

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2005 年 4 月 19 日

2005 年 4 月 17 日現在の概況：

4 月 17 日の終わる 1 週間では、平均気温は全州で平年を 8 度 F 以上下回り、全観測所にて降雨を記録した。Willamette Valley では 7 日間連続で降雨が記録された。北中央地区 (NC) の乾燥地帯でも有効な降雨が有った。Morrow 郡では 0.25 インチ、気温は低温であった。Sherman 郡でも降雨は有ったが、丘陵地の北側斜面、土壌の浅い場所、砂質土壌の圃場では冬小麦に水分不足のストレスが現れた。Wasco 郡においてもこの 1 週間には降雨が有ったが、斜面の北側の冬小麦には水分不足の兆候が出ていると報告された。Wasco 郡の山岳部の積雪量は平年の 69% であり、水量としては平年の 50% と報告された。

各地で天候の許す限り春小麦の播種が行われ、多くの地方にて完了に近付いた。NC 地区の春小麦の出芽並びに冬小麦の順調な生育のためには更に降雨が必要である。

気温が低かったことより、冬小麦の生育が多少遅れ気味となった。

冬小麦の作柄は前週より多少評価が落ちたが、春小麦は前週より改善した。

土壌水分：4 月 17 日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	8	23	66	3
Subsoil (%)	18	32	49	1

小麦生育状況：4 月 17 日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Spring wheat Planted (%)	85	83	84	85
Emerged (%)	53	35	54	54

小麦の作柄状況：4 月 17 日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat This week (%)	1	5	23	67	5
Last week (%)	0	5	22	68	5
Spring Wheat This Week (%)	0	17	51	28	4
Last Week (%)	0	17	56	23	4

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>